

インターネット環境の基本セットアップ法

最新コンテンツを100%楽しむ

昨年買ったパソコンに入っていたWWWブラウザでは、今人気のゲームサイトもビデオクリップも楽しめなくなってきた。衣替えのこの季節、WWWブラウザからプラグインソフト、スピーカーまで新品に替えて、最新コンテンツを楽しむためのインターネット環境を整えよう。

Step1

WWWブラウザをバージョンアップP248

Step2

ビューアソフトをインストールP250

Step3

ソフトウェアFAQ.....P258

Step4

よりよい音や映像のためのハードウェアP260

インターネットマガジンで

紹介している画面を

あなたのパソコンは再現できるか？



たとえばW VISION (<http://www.w-vision.com/>)というサイトに行ってみる。ここでは女性DJが登場するビデオクリップで昔懐かしいアニメや最新のミュージックライブを紹介してくれると雑誌に書いてあった。なのに画面に出てきたのはソフトウェアをダウンロードしろという冷たいメッセージだけだ(写真1)。

続いて大阪縁日というサイト (<http://www.osakanews.com/en/event/>)に行ってみる。輪投げゲームができると書いてあるのでクリックすると、写真2の画面が出てきてしまった。

そして写真3 (<http://www.macro-media.com/shockzone/>)だ。「あれ、何もないじゃないか!」。実は、ここはマクロメディア社のショックウェブゾーンというページである。雑誌の記事によると、Macro-mediaというロゴが派手に動き回るはずなのだが、画面には何も表示されない…。

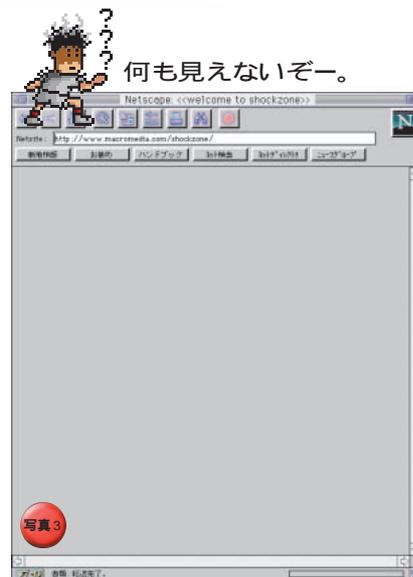
以上の3つのケースは、ネットスケープナビ



ゲーターのバージョン1.12(マック版)で最近話題になっているサイトに行ってみたときのものである。1年半前に買ったパソコンにたまたま入っていたこのWWWブラウザで最近話題になっている面白いコンテンツを見ようとしても、不可能だったというわけだ。

現在、インターネットのホームページはどんどん進化している。スポーツ中継などを放送する映像番組、音楽を流すラジオ番組、アクロバットという技術を使った雑誌感覚のドキュメント、ショックウェブやJavaを使ったゲームやアニメーションなど、実にさまざまな形のコンテンツが用意されている。どんなコンテンツのサイトに行っても、そこに音があれば自動的に鳴り出し、そこに映像や絵があればすばやくきれいに表示してもらいたいと思う。そのための基本的なソフトウェアとハードウェアを整えておこうというのが、今回の集中企画の目的である。

だから、まずStep1では、古いWWWブラウザをバージョンアップすることから始め



る。インターネットエクスプローラならウィンドウズ版が3.01、マック版は3.0。ネットスケープなら3.01が付録CD-ROMに入っている。

ブラウザを新しくした後、Step2では、さまざまなコンテンツを見るためのビューアソフト(表示ソフトまたはプラグインソフトなどという)をインストールしよう。今回はリアルプレイヤー、VDO Liveプレイヤー、アクロバットリーダー、MIDPLUG、ショックウェブの5本を本誌のCD-ROMからインストールする。

最後に、Step3として、音や映像をより美しくするために必要なハードウェアについて基本的なことを解説する。

この3つのステップを経れば、これまで見逃していた面白い作品や番組、本誌のWhat's COOLやイエローページ、ニュースなどで紹介したカラフルでユニークなホームページの数々を鑑賞することができるようになる。感動するようなコンテンツが待っていると信じて、新しいソフトをインストールしよう。



Step 1

付録CD-ROMから楽々インストール

WWWブラウザを



ウィンドウズ 95

CD-ROM収録先

ネットスケープ・ナビゲーター 3.01 : Win Netscape
インターネット・エクスプローラ 3.02 : Win MSIE30



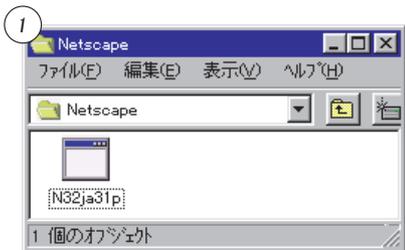
Netscape Navigator 3.01

へのバージョンアップ

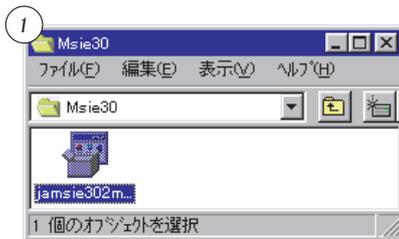


Internet Explorer 3.02

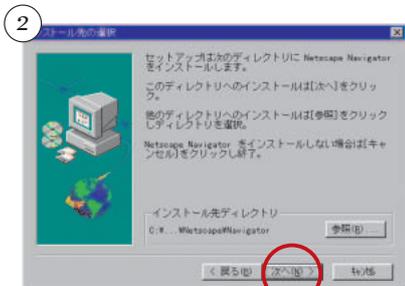
へのバージョンアップ



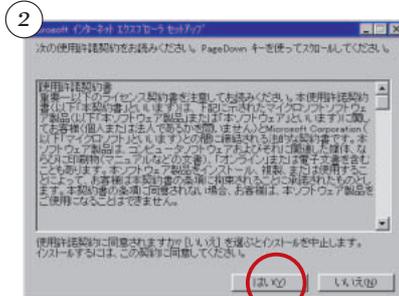
1 CD-ROM内のWin Netscapeフォルダーを開き、N32ja31pファイルをダブルクリックする。続く【Netscape Navigator インストールでは【はい】を、【よろこそ】では【次へ】をそれぞれクリックする。



1 CD-ROM内のWin MSIE30フォルダーを開き、jamsie302mファイルをダブルクリックする。

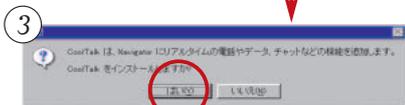


2 通常は【次へ】をクリック。インストール先を自分で指定したい場合は【参照】をクリックして指定する。

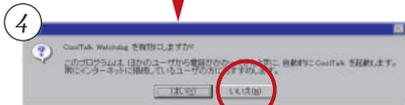


【はい】をクリック。

通常は【いいえ】をクリック。ただし、電子メールソフトや電子会議ソフトなどをインストールしない場合は【はい】をクリックしてインストールするプログラムを選択する。



3 CoolTalkをインストールする場合は【はい】をクリック。



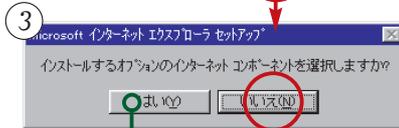
4 通常のダイヤルアップ接続の場合は【いいえ】をクリック。CoolTalkを常に起動させる場合は【はい】をクリックする。



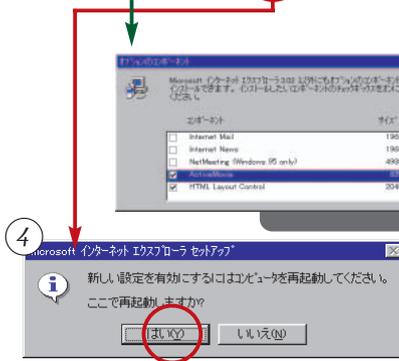
5 このあとの【質問】にはすべて【はい】をクリック。



6 【OK】をクリックするとバージョンアップ終了。



【ActiveMovie】と【HTML Layout Control】はインストールしておこう。



コンピュータを再起動すればバージョンアップは完了。



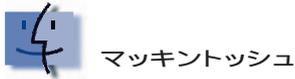
URL <http://www.netscape.com/ja/>



URL <http://www.microsoft.co.jp/ie/>

最新のコンテンツを楽しむためには常に最新のWWWブラウザをインストールしておきたい。まずは今使っているWWWブラウザのバージョンをチェックしてみよう(259ページ参照)。本誌付録CD-ROMを使えば面倒なダウンロードの必要もないので、ここで紹介しているものより古ければ迷わずバージョンアップしよう!

バージョンアップしよう!



CD-ROM収録先 ネットスケープ・ナビゲーター3.01 : Mac Netscape 3.01
インターネット・エクスプローラ3.0 : Mac Internet Explorer3.0

Netscape Navigator 3.01

へのバージョンアップ

Internet Explorer 3.0

へのバージョンアップ

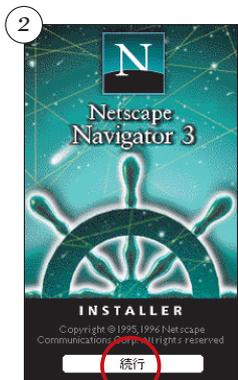
Power PCのみ



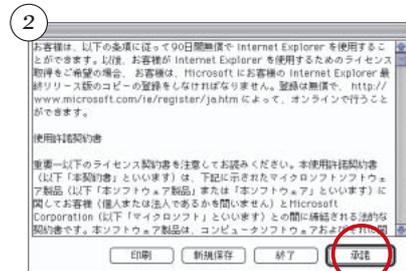
1 CD-ROM内のMac Netscape 3.01フォルダを開き、Netscape 3.01 [ja] Installerをダブルクリック。



1 CD-ROM内のMac Internet Explorer3.0Jフォルダを開き、IE 3.0 PPC Minimum Installerをダブルクリック。



2 【続行】をクリック。



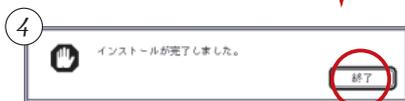
2 インストールを続ける場合は【承諾】をクリック。



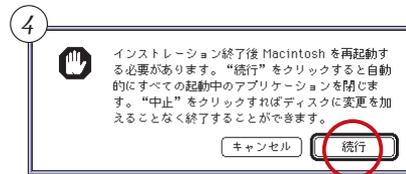
3 通常は【インストール】をクリック。インストール先を自分で指定する場合は【ディスク切替】を選択してインストール先を指定する。



3 通常は【インストール】をクリック。インストール先を自分で指定する場合は【ディスク切替】を選択してインストール先を指定する。



4 【終了】をクリックするとバージョンアップは完了。



4 【続行】をクリックすると、インストール終了後、自動的にコンピュータが再起動しバージョンアップは完了。

関連情報 URL <http://www.netscape.com/ja/>

関連情報 URL <http://www.microsoft.co.jp/ie/>



Step 2

デジタルコンテンツを楽しむために

ビューアーソフトをインストールしよう!



RealPlayer Ver.4.0 1b



最強のリアルタイムビデオ&オーディオソフト

リアルプレイヤーはCDクオリティーのステレオ再生を実現したリアルタイムビデオ&オーディオソフトだ。コンテンツも急激に増加中で、内容のクオリティーも高い。定番ソフトなので、ぜひインストールしてほしい。

開発元：プログレッシブ・ネットワークス社
 関連情報：http://www.jp.real.com/
 CD-ROM収録先：
 Win Realplay, MAC Realplay
 動作環境：
ウィンドウズ
 OS：ウィンドウズ95, NT
 CPU：486DX4/66MHz以上（ビデオ再生はPentium以上）
 メモリー：16MB以上
 通信速度：14.4Kbps以上（ビデオは28.8Kbps以上）
マッキントッシュ
 OS：漢字Talk7.5.3以上
 CPU：68040、PowerPC（ビデオ再生はPowerPCのみ）
 メモリー：16MB以上
 通信速度：14.4Kbps以上（ビデオは28.8Kbps以上）

リアルプレイヤーのインストール方法



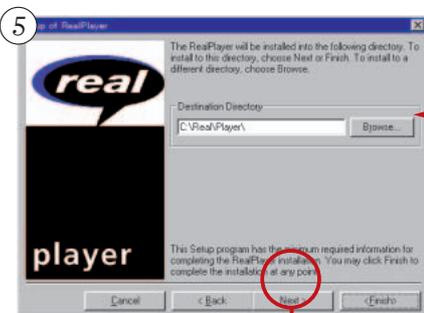
ウィンドウズはCD-ROM内のWin Realplayフォルダーを開き、R32_4b1bファイルをダブルクリックする。マッキントッシュはMac Realplayフォルダーを開いてRealPlayer Installerファイルをダブルクリックする。



【Next】をクリックし、インストールを続ける場合は、続く画面でも【Next】をクリック（以下、マッキントッシュも同じ）。



名前、所属、電子メールアドレスを入力して【Next】をクリック。



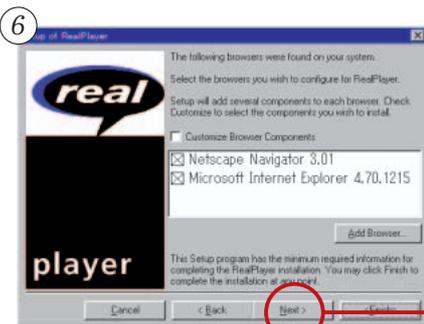
インストール先を指定する。通常は【Next】をクリック（PC98シリーズは259ページを参照）、自分で指定する場合は【Browse】をクリックして指定する。



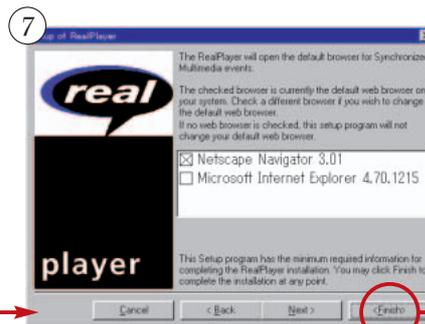
この画面が出たら、ブラウザの設定と同じように【Http Proxy】、【Port】と【No Proxy for】に入力して【Next】をクリック。



自分の通信速度を選択して【Next】をクリック。



インストールしてあるブラウザの一覧が表示されるので、確認して【Next】をクリックする。

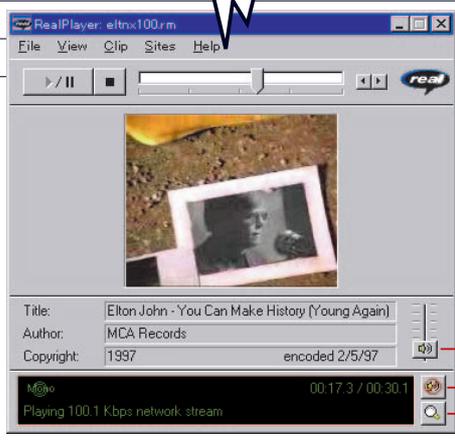


通常使用するブラウザをチェックして【Next】をクリックし、続いて【Finish】をクリックするとインストールが完了するので画面で確認して【OK】をクリックする。

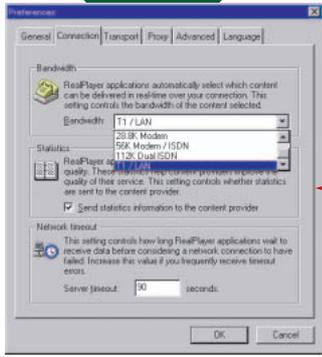


自動的に起動してデモンストレーションの映像が流れる。

これがリアルプレイヤーだ

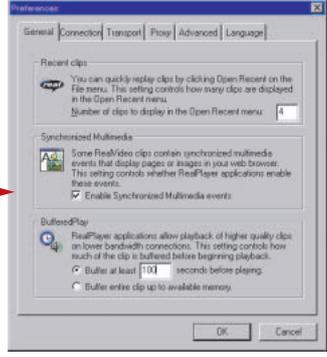


- A ボリューム調整
- B サウンドの停止
- C スクリーンのズーム切り替え



【View】メニューの【Preferences】から【Connection】タブを選択して、接続速度を下げてみよう。新たに設定した速度に合わせてデータが送られてくるので、送られてくるデータの量が減り、通信回線の帯域（幅）に余裕ができる。画質や音質は下がるが動作は安定するだろう。

同じく【Preferences】の【General】タブで、データの先読み時間の調節ができる。数値を増やすと再生までに時間がかかるが、その後の動作は安定する。



リアルプレイヤーの機能

リアルプレイヤーの番組が見られるホームページ



アカデミー賞の歴史を振り返りながら、懐かしの銀幕スターたちに会うことができる。
URL <http://www.cummingsvideo.com/home/awards/academy.htm>



多岐にわたるリンクでニュースが充実。「スター・ウォーズ」や「シンプソンズ」も楽しめる。
URL <http://www.newsinternet.com/realvideo.htm>



リアルプレイヤーの情報が満載。好みに合わせてカスタマイズもできる。
URL <http://www.timecast.com/videoguide.html>



多くのアーティストを集めたポリグラムとワーナー・ブラザーズのページ。
URL <http://www.polygram.com/polygram/realvideo/>
URL <http://www.warnerbros.com/realvideo/>

マドンナのエピソードもある。
URL <http://www.japan-music.or.jp/> (音声のみ)
安室やPUFFYも聴ける日本レコード協会のページ。
URL <http://www.japan-music.or.jp/Event/Gdisc/11report/>

回線速度について

今回、実際にアナログ電話回線とISDNで、リアルプレイヤーの音質、画質がどのように異なるか比較した。28.8Kbpsでは約2.5秒に1コマ程度の映像しか流れず、まるで紙芝居を見ているよう。正直【ビデオ】という印象は持てなかった。64Kbpsではスムーズに画像が流れ、まったくといっていいほどストレスは感じなかった。ソフトウェアのバージョンアップの必要性についてはこの記事の冒頭で述べたが、最新コンテンツを楽しむためにはインフラ（回線）のアップグレードにも気を配る必要があるだろう。

「リアルプレイヤー」の回線速度比較

28.8Kbpsの場合
Playing 20.1 Kbps network stream

64Kbpsの場合
Playing 45.1 Kbps network stream

Step 2



VDOLiveプレイヤー Ver.2.1.1



28.8Kbpsでも高画質でムービー再生

VDOLiveプレイヤーはビデオムービーを楽しむ(動画と音声を再生する)ためのソフト。64KbpsのISDNでは毎秒20コマ、28.8Kbpsでも毎秒10~15コマ再生可能だから、アナログモデムでもムービーを十分に楽しむことができる。
マッキントッシュ版は2.0.0b2が最新版です。

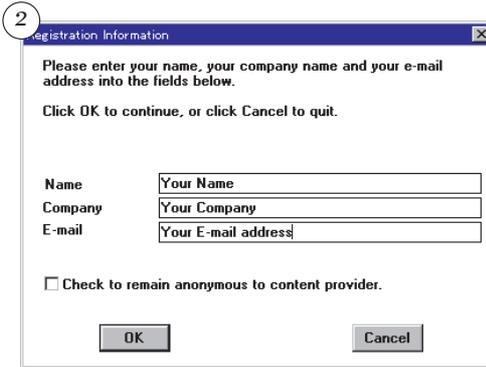
開発元: VDOnet社
CD-ROM収録先
WIN Vdolive
Mac VDOLive
関連情報: <http://www.vdo.net/>
動作環境:
ウィンドウズ
OS: ウィンドウズ3.1、95、NT
CPU: 486DX2/66MHz以上
メモリー: 8MB以上
接続速度: 14.4Kbps以上
ウィンドウズ3.1ではマイクロソフト・ビデオフォー
ウィンドウズが必要。
マッキントッシュ
OS: MacOS System7.2.1以上
CPU: PowerPC
メモリー: 8MB以上
接続速度: 14.4Kbps以上



ウィンドウズ



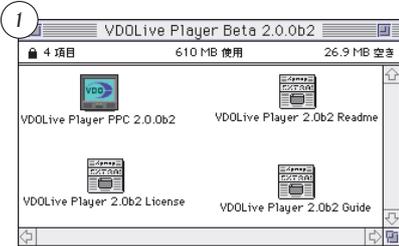
付録CD-ROM内のWin Vdoliveフォルダーを開く。ウィンドウズ95とNTならWin32フォルダー内のVdol3221を、ウィンドウズ3.1ならWIN16フォルダー内のVdol1621をダブルクリックするとインストールが始まる。



インストール開始の画面、使用許諾条件提示、インストール先に続いて名前と会社名、E-mailアドレス入力画面になるので、それぞれ入力して【OK】をクリックする。続く【Program Manager Group】の画面でも【OK】をクリックすればセットアップ完了だ。



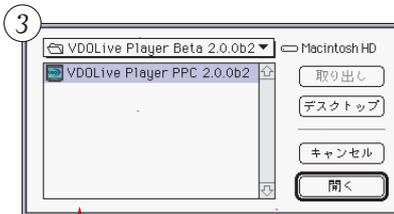
マッキントッシュ



付録CD-ROM内のMac VDOlive Player Beta 2.0.0b2をフォルダーごとデスクトップにコピーしたのち、ネットスケープナビゲーターを起動して【オプション】から【全般の設定】【ヘルパー】の【新しいタイプ】をクリックする。



【タイプの編集】画面の【説明】と【MIME Type】に【video/vdo】、【拡張子】に【vdo】と入力し、【動作】欄の【アプリケーション】をチェックする。

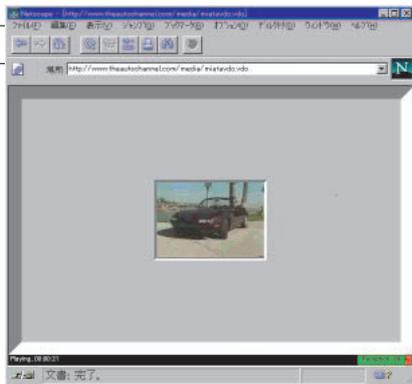


【参照】をクリックして【VDOLive Player PPC 2.0.0b2】を選択する。つそして【タイプの編集】画面の【ファイルタイプ】が【vdoc】となったらOKをクリックすればセットアップ終了だ。



VDOLiveプレイヤーのインストール方法

これがVDOLiveプレイヤーだ



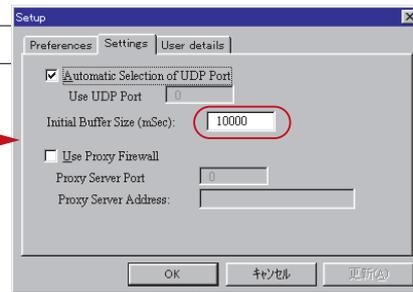
各ホームページからVDOLiveのデータをクリックすると、自動的にデータを読み込んで再生が始まる。セットアップしたままの状態ならば、VDOLiveのコンテンツが、プレイヤーがブラウザの中に埋め込まれた形で再生される（Mac版は未対応）。

ムービー画面上で右クリックするとメニューが現れる。【Zoom in/out】をクリックすることで画面のサイズを変えられるが、大きくすると画質は荒くなる。

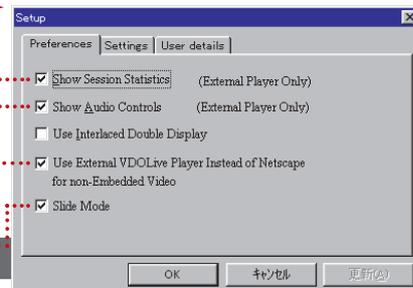
- Zoom in/out
- Help
- About
- Go VDO



Preferences
 ここをチェックしておく、独立してプレイヤーを動かしているときに【Video and Audio Skip Meter】とボリュームコントロールが表示される。ビデオの動きをなめらかにしたいときはここをチェックする。
 ここをチェックしておく、プレイヤーがブラウザに埋め込まれずに独立して起動する。
 【Slide Mode】をチェックすると、1秒間に表示するコマ数は減るが、画質が上がる。



Setting
 【Initial Buffer Size】の値を大きくすると画像のコマ落ちや音のコマ落ちを少なくすることができる。



VDOLiveプレイヤーのセットアップ

VDOLiveの番組が楽しめるホームページ

VDOnet Corp



VDOLiveの開発元であるVDOnet社のトップページからたどっていく【Site Gallery】には、ビジネスからエンターテインメントまで、数多くの番組が用意されている。

URL <http://www.vdo.net/>

Vacations.com

北米、カリブ海、ハワイ、ヨーロッパに関するトラベル情報サイト。多くの観光地を美しいムービーで紹介している。

URL <http://www.vacations.com/Multimedia/VDOLive/index.html>

INDIES WORLD



インディーズ音楽専門のサイトで、ムーンライダーズのライブコンサートなどのビデオが楽しめる。毎月の更新が楽しみだ。

URL <http://www.gsquare.or.jp/sp/indies/live/video.html>

TVKテレビ Internet Super Stadium

ここでは日本で初めてインターネットでプロ野球を生中継する。ベイスターズとカープファンは必見（ただし放送は8月だが）。

URL http://www.inter.co.jp/TVK/super_stadium/

ビデオインサイダー・オン・ザ・ネット



最新の映画とビデオ情報のホームページ。VDOLiveでは【ダンテズ・ピーク】、【素顔のまま】など最新ビデオ約10本のプロモーション用ムービーを見ることができる。

URL <http://vie.co.jp/vin/whatvdo.html>

Image of the 20TH CENTURY

スポーツシーン、映画俳優、流行ファッションの3分野の、1930年代から1960年代までの、懐かしの映像を見ることができる。

URL <http://www.20thcentury.com/>

Step 2



Acrobat Reader 3.0J Beta



紙のドキュメントのイメージをそのまま再現!

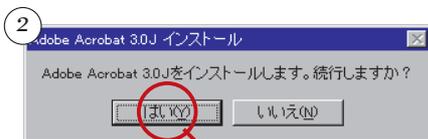
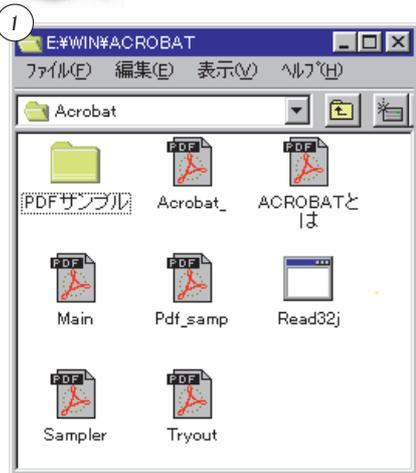
アクロバットリーダーは、マックやウィンドウズといったプラットフォームの違いやフォントの有無に左右されずに、作者が制作したとおりにドキュメントを再現できる「アクロバット文書」(PDFファイルという)を表示するためのビューアーだ。

開発元：アドビシステムズ社
 CD-ROM収録先：
 WIN Acrobat
 Mac Adobe Acrobat Reader3.0J
 関連情報：http://www.adobe.co.jp/acrobat/acrobat.html/
 動作環境：
 ウィンドウズ
 OS：ウィンドウズ95、NT
 CPU：386以上
 メモリー：4MB以上
 マッキントッシュ
 OS：漢字Talk7.1.2以上
 CPU：68020PowerPC
 メモリー：4MB以上 (PowerPCでは6MB以上)

アクロバットリーダーのインストール方法



ウィンドウズ



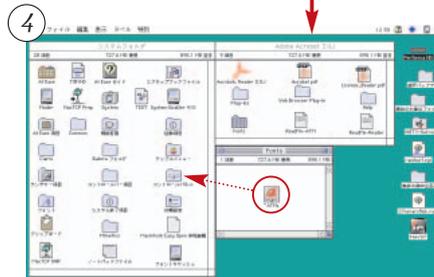
付録CD-ROM内のWin Acrobat内のRead32jをダブルクリックすると、インストールが始まる。あとは画面の指示どおりに「次へ」、「はい」と進めていくだけでインストールが終了する。



マッキントッシュ



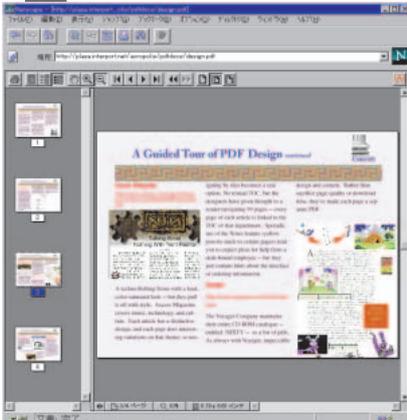
CD-ROM内のMac Adobe Acrobat Reader 3.0J Readerフォルダー内のReader 3.0 Installerをダブルクリックするとインストールが始まるので、画面の指示に従って進めていく。
 インストールが終了後、作成されたAdobe Acrobat 3.0J Fontフォルダー内の「ATM」をコントロールパネルに移動し再起動すれば、セットアップは終了。このとき、コントロールパネル内にすでにATMがある場合は、他のフォルダーに移動しておくこと。



これがアcroバットリーダーだ

このページの下にあるようなホームページにアクセスしアcroバット用のデータ（PDFファイル）をクリックすると、ブラウザ内に自動的にアcroバットリーダーが起動しその文書を表示する。

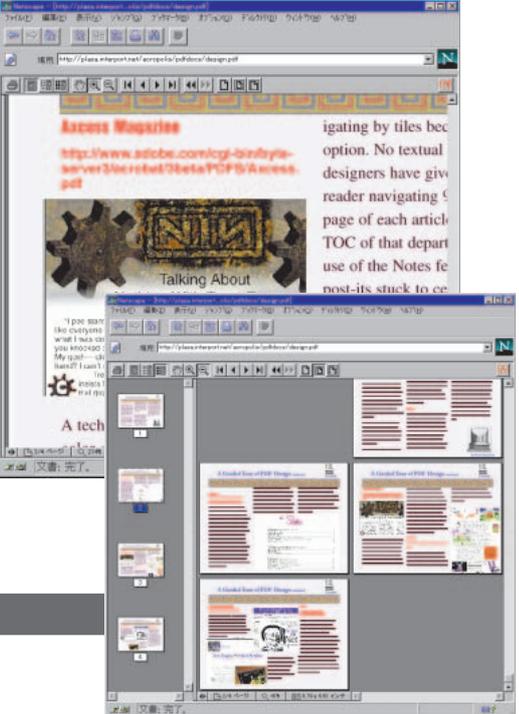
このボタンをクリックすると、画面左側にその文書のすべてのページが表示される。表示しきれない分はスクロールさせて見ることになる。



これらのボタンで、文書の一部分を拡大・縮小することができる。

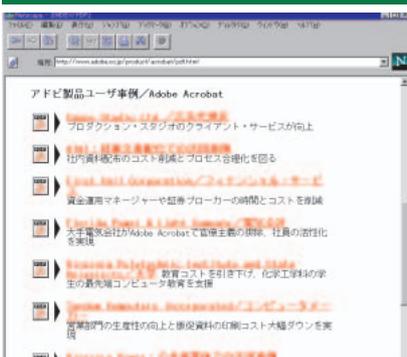
3/4 ページ

ここをクリックすると現れるメニューで、表示するページ数を変えることができる。



アcroバット文書が見られるホームページ

Adobe Systems Japanese Home Page



アcroバットの開発元であるアドビシステムズ社のホームページ。ここでは、アcroバットリーダー用のサンプルドキュメントが用意されている。

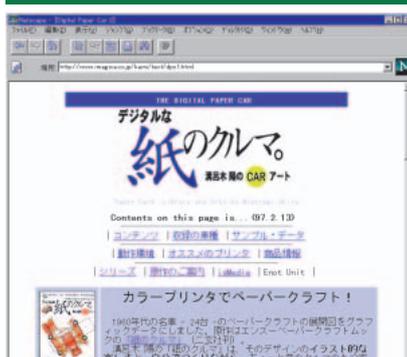
URL <http://www.adobe.co.jp/product/acrobat/pdf.html>

PROJECT COOL

アcroバット文書（PDFファイル）作成について、美しいグラフィックとともに解説しているサイト。自分でもアcroバット文書を作りたいという人は、ぜひ見てみよう。

URL <http://www.projectcool.com/developer/acrobat/>

デジタルな紙のクルマ



自動車のペーパークラフトを集めたCD-ROM「デジタルな紙のクルマ」のページ。ペーパークラフトのサンプルデータがある。

URL <http://www.imagica.co.jp/kami/text/dpc1.html>

Food Review Magazine

食べ物や食事について多角的に考えるマガジンで、今回のテーマはダイエット。アcroバット文書のおかげで、紙の雑誌そのままのイメージで構成されている。

URL <http://151.121.66.126/epubs/pdf/frjan96/index.htm>

Times Fax



ニューヨークタイムズが毎日発行しているアcroバット文書の新聞。まだ実験段階のため、10ページ程度しかないが、アメリカのビジネス関連の情報は有用だ。

URL <http://nytimesfax.com/>

Acropolis Magazine Archive

コンピュータとアcroバット関連のニュース専門のウェブマガジン。バックナンバーも含めて、すべてのページがアcroバット文書で作成されている。

URL <http://plaza.interport.net/acropolis/issues.htm>

Step 2

MID PLUG YAMAHA MIDPLUG Ver.4.00b2 高品位なMIDI音楽を楽しめる

YAMAHA MIDPLUGは音楽用のMIDIデータを再生するソフトだ。搭載された「ソフトウェアシンセサイザー」がMIDI音源をエミュレートするため、特別なMIDI機器を使わずに高品位のMIDI音楽を堪能できるのだ。

ウィンドウズ3.1版はVer3.00b5が、マッキントッシュ版はVer3.00b4が最新版です。

開発元 ヤマハ株式会社
 CD-ROM収録先
 WIN Midplug
 Mac Midplug
 入手先・関連情報
<http://www.cyber-bp.or.jp/yamaha/>

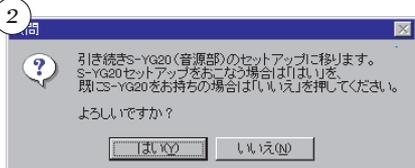
動作環境
ウィンドウズ
 OS：ウィンドウズ3.1、95
 CPU：Pentium75MHz以上
 メモリー：8MB以上
マッキントッシュ
 OS：漢字Talk7.5
 CPU：PowerPC
 メモリー：8MB以上

M
I
D
P
L
U
G
の
イ
ン
ス
ト
ー
ル
方
法



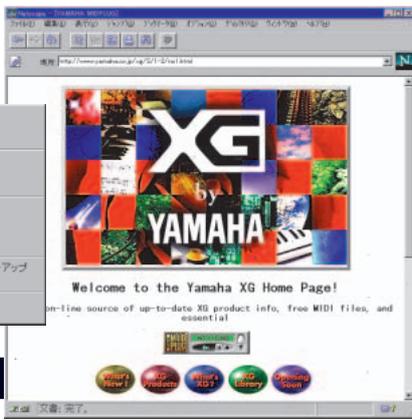
ウィンドウズ

付録CD-ROM内のWin Midplugフォルダーを開く。ウィンドウ95ならmp95jv4.exeを、ウィンドウ3.1ならmp31jv3.exeをダブルクリックするとインストールが始まるので、画面の指示に従って進む。



MIDPLUGのインストールが終了すると、続いてS-YG20というファイルをインストールするかどうかを聞いてくるので、「はい」をクリックすればセッティング終了。

下のようなホームページにアクセスし、曲名やMIDIデータのファイル名をクリックすると、自動的に演奏が始まる。コントロールパネルをクリックすると右のようなメニューが表示される。



展開が終了したら、そのフォルダー内にあるMIDPLUGv3.00bとnmidy32.zipという2つのファイルをネットスケープナビゲーターのPlug-Inフォルダーに移動する。これでセットアップは終了だ。

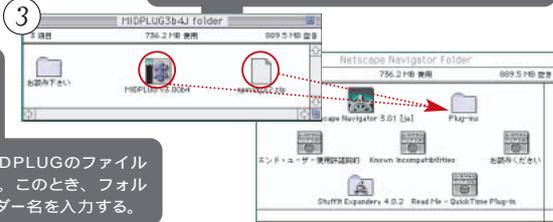


マッキントッシュ

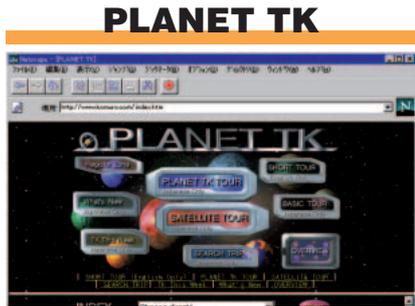
Mac版のMIDPLUGは今回の付録のCD-ROMには収録されていないので、上記の入手先URLにアクセスして、デスクトップ上にダウンロードする。



そのファイルをダブルクリックするとMIDPLUGのファイルを展開する新しいフォルダーを作成する。このとき、フォルダー名を聞いてくるので、適当なフォルダー名を入力する。



MIDPLUGが楽しめるホームページ



PLANET TK

小室哲也のホームページ。彼だけではなくファミリーへのリンクページもある。
 URL <http://www.komuro.com/index.htm>



XG Song Data Library

MIDPLUGの開発元であるヤマハが提供するジャンル別のオリジナルのMIDIデータ集。
 URL <http://www.yamaha.co.jp/xg/pds/pds.html>

まだまだあるぞ

Music Clipboard Menu
 プロのミュージシャンによるオリジナルMIDIデータ集。著作権フリーなので、自作のホームページのBGMにも使える。
 URL <http://mcw.interactive.co.jp/clips/mcwindex.html>

DOWNBEAT CAFE
 アルファベット順に曲をサーチできるジャズのMIDIデータのライブラリー。ジャズファンにおすすめのホームページだ。
 URL <http://www.downbeatcafe.com/>

Shockwave The Works Ver.13

インターネットの定番アニメーションソフト

インタラクティブ性のあるマルチメディア再生ツール、ショックウェーブは、楽しいアニメーションから動きのあるゲームまで、多彩なコンテンツを楽しむことができる。ネットサーフィンには欠かせないソフトだ。

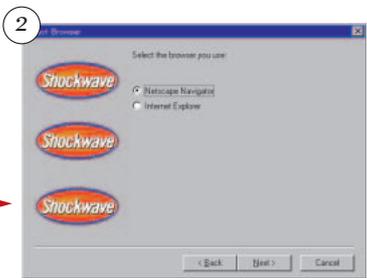
開発元 Macromedia社
CD-ROM収録先
WIN Shockjip
Mac Shockwavejp
関連情報
<http://www.macromedia.com/jp/>

動作環境
ウィンドウズ
OS：ウィンドウズ3.1、95、NT
CPU：486SX/25MHz以上
メモリー：8MB以上
マッキントッシュ
OS：漢字Talk7.1.2以上
CPU：68040以上
メモリー：16MB以上

1 ウィンドウズ



付録CD-ROM内のWin Shockjipフォルダーを開く。ウィンドウズ95とNTならN32z0008を、ウィンドウズ3.1ならN16z0008をダブルクリックするとインストールが始まる。



画面の指示に従って進んでいくと、ネットスケープナビゲーターかインターネットエクスプローラを選択する場面が出てくるので、使用するほうをチェックする。

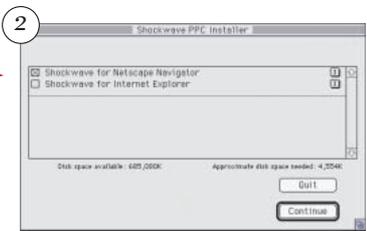


最後に、【すぐにmacromedia社のホームページに接続するか?】というメッセージが出る。接続しないならチェックをはずして【Finish】をクリックすればセットアップ終了だ。

1 マッキントッシュ



付録CD-ROM内のMac ShockwaveJPフォルダーを開く。CPUがPowerPCならShockwave Dir PPC Installerを、68040ならShockwave Dir 68K Installerをダブルクリックするとインストールが始まる。



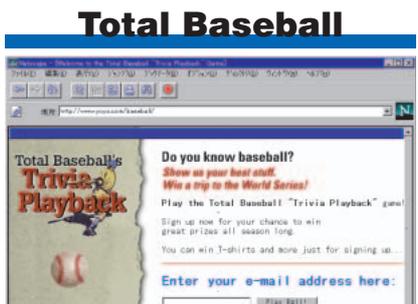
ネットスケープナビゲーターかインターネットエクスプローラを選択する場面が出てきたら、使用するほうをチェックする。



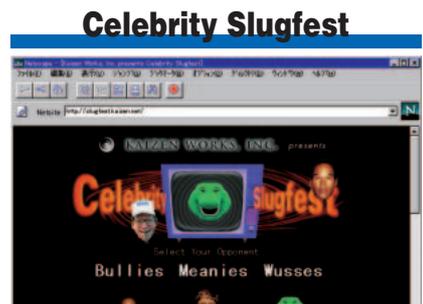
インストールが続行されたら、画面の指示に従って進んでいき、上の画面が出たら【Quit】をクリックすればセットアップは終了。

S
h
o
c
k
w
a
v
e
の
イ
ン
ス
ト
ー
ル
方
法

Shockwaveが楽しめるホームページ



公式のメジャーリーグ百科事典ホームページ。メジャーリーグに関するクイズが楽しめる。
URL <http://www.yoyo.com/baseball/>



ビル・ゲイツやO.J.シン普森たちとボクシング! 実写(?)の顔が腫れていく様子がやたらにおかしい!
URL <http://slugfest.kaizen.net/>

まだまだあるぞ

Welcome to Shockzone

macromedia社のホームページの中にある、ショックウェーブを使ったアニメーションやゲームへのリンクページ。
URL <http://www.macromedia.com/shockzone/>

SHOCKWAVE GAMES

パズルからテーブルゲーム、アクションまで、ショックウェーブを利用したたくさんのゲームをプレイすることができる。
URL http://www.pachira-net.ne.jp/shockwave_folder/shockwavegame.html



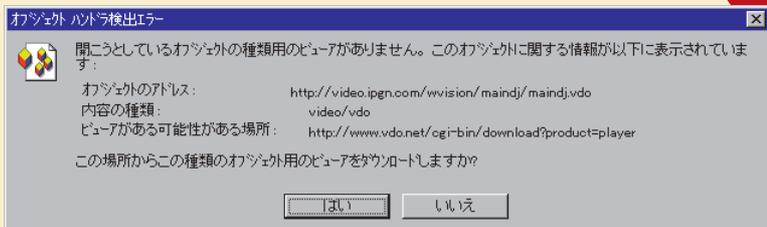
Step 3

困ったときに読む ソフトウェアFAQ

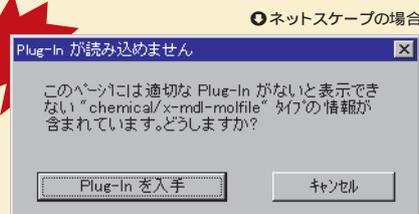
代表的なビューアソフトのインストール方法を紹介したが、うまくいったらどうか。ここではソフトウェアを使ううえでつまづきやすい場面をQ&A形式で紹介していくので、困ったときに読んでほしい。



たまたま行ったサイトでこんなメッセージが出た。



①インターネットエクスプローラの場合



A 音や映像などのさまざまな付加コンテンツを見るためのビューアソフトは、250ページから257ページまでに紹介したもの以外にもいろいろある。たまたま行

ったサイトでこのメッセージが出たら、新しいビューアソフトが必要だという意味だ。ここで「はい」または「Plug-In を入手」を選べば、必要なソフトがあるページに飛ぶので、そのページからダウンロードしよう。ま

た、インターネットマガジンのCD-ROMにもたくさんのソフトを収録しているので探してみてもいい。しかるべきビューアソフトをインストールして再度アクセスすると、今度はコンテンツが表示されるはずだ。



インターネットエクスプローラでこんなメッセージが出た。



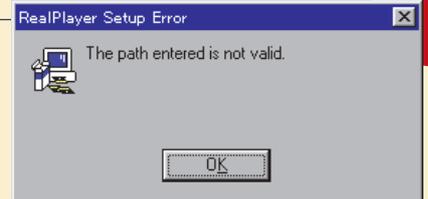
A この画面が表示されたら「はい」をクリックしよう。これだけでこのコンテンツを見るために必要なビューアソフトが自動的にインストールされる。ただし、そのためにちょっと時間がかかるので、完全にコンテンツが表示されるまでじっと待とう。この技術をActiveXという。なお、248ページのインターネットエクスプローラのバージョンアップの解説では、「オプションのコンポーネント」を選択する画面で、ActiveMovieとHTML Layout Controlの2つをチェックした。この2つもActiveXコントロールで自動インストールされるものだが、全部で1Mバイトぐらいあるので、ブラウザのバージョンアップのときに入れておけば、後々楽だというわけだ。



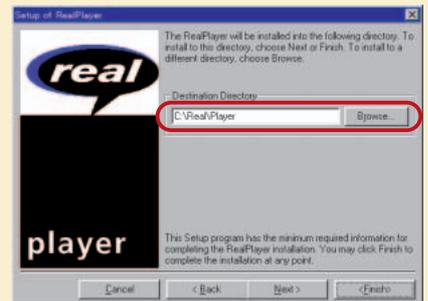
NECのPC98でリアルプレイヤーがインストールできない。

A インストールの過程では、ソフトウェアをハードディスクなどのディレクトリーに入れるかを指定する段階がある。PC98でリアルプレイヤーをインストールするときに、そのディレクトリー指定画面で「The path entered is not valid」と表示され(図)、先に進まなくなる。原因は、ソフトウェアを収めるハードディスクがDOS/VパソコンではCドライブなのにPC98ではAドライブになっているからだ。VDO LiveやShockwaveの場合は、PC98はAドライブ、

DOS/VはCドライブと機種に合わせて自動的に指定してくれるが、リアルプレイヤーはPC98だろうがDOS/Vだろうが、図1のようにCドライブを指定するようになっている。PC98でCというと、通常フロッピーディスクドライブを指す。したがってソフトをコピーすることができなくなり、止まってしまうのだ。そこで、インストール先を指定する画面が表示されたら、ここでドライブの指定をCからAに自分で変える必要がある。そして「Next」をクリックすればOKだ。



①インストール先を指定する段階でエラーメッセージ。



②ここでCをAにする。



マックでShockwaveやJavaを使ったサイトに行くと、システムエラーが起きる。

A ネットスケープが安定して動作するためのメモリーが確保されていない可能性がある。マッキントッシュでは、アプリケーション別にメモリーを必要な分だけ割り当てることができるので、次のようにしてそれを変えてみよう。

WWWブラウザを起動していない状態で、本体のアイコンだけ選択する。

「ファイル」メニューの「情報を見る」を選択すると図の画面が表示される。

ここで、「使用サイズ」を現在の数値の2倍ぐらいに上げてみる。

以上の作業をして再度同じサイトに行ってみると、うまくいくことが多い。



③メモリーの割り当て



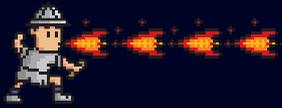
④Netscapeのバージョン画面。



使っているWWWブラウザのバージョンを知りたい。

A インターネットエクスプローラの場合、「ヘルプ」メニューから「バージョン情報」を選ぶと分かる。英語版だとHelpから「Version Information」を選ぶ。ネッ

トスケープナビゲーターの場合、やはり「ヘルプ」メニューから「Netscapeについて」を選ぶと表示される。英語版では「Help」から「about Netscape」を選ぶと表示される。



Step
4

よりいい音や 映像を楽しむために 知っておきたいハードウェア

必要なソフトウェアをインストールしてビデオクリップを見てみたけれど、こんなものかと思った人は多いかもしれない。テレビやCDに比べると、音も映像もイマひとつだなあと。しかし、鑑賞する側のパソコン環境を調整すれば、同じコンテンツでも音や映像の質が変わってくる。最後に、より高品位の音や映像を楽しむためのハードウェアを紹介しよう。

ビデオボード

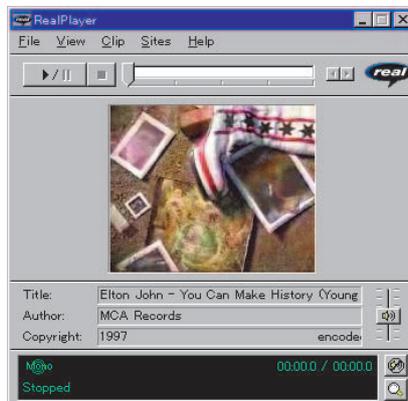
こんなにキレイだったとは
これを入れるまで
気付かなかった



カードを入れる前 (256色)



カードを入れた後 (ハイカラー)



編集部にあった256色しか出ないコンパックのプロリニア(95年9月購入)にアイ・オー・データ製のGA-968V2/PCIを入れた。このカードは古い製品で、秋葉原で1万3000円と安かった。「そんな古いカードなんて」と周囲に心配されたが、入れてみると画面が見違えるように変わり、入れてみてよかったとつくづく思う担当者であった。



映像が鮮明かどうかは、そのパソコンがどのくらいの色数を表示できるかによって変わってくる。まず、あなたが持っているパソコンの「最大表示色」を確認しよう。最近のレベルは次の3段階がある。

- ・ 256色 (パソコン通はニゴロという)
- ・ 6万5000色 (ハイカラーと呼ばれる)
- ・ 1600万色 (フルカラー、自然色に近い)

256色で見ていた画像をハイカラーまたはフルカラー見てみれば、びっくりするほど見やすくなっていることがある。もともときれいな映像だったのに、256色しか出せなかった

ので十分表示できなかったわけだ。

だが、現在が256色でも、ビデオボード(グラフィックカード)を買い換えれば、最大表示色をアップできる。ビデオボードはパソコンショップの周辺機器コーナーで売っている。安いものなら1万2000円程度、3Dゲームなどにも対応した最新のタイプでも4万円程度で購入できる。

ただ、取り付ける作業はちょっと面倒かもしれない。パソコンのフタを開け、空いているスロットにカードを差し込み、付属のソフトウェアをインストールしなければならない。

スピーカー

内蔵より外付けで
聴いたほうが
音の迫力が全然違う



映像より音声のほうがインターネットコンテンツの進化は速く、今やインターネット放送局は既存のラジオのように音楽やDJの「シャベリ」を楽しむことができる。それでもパソコンから出る音が不満ではない人は、

内蔵のスピーカーをやめて、外付けのスピーカーに替えてみよう。高級なオーディオ用のスピーカーをつながなくても、コンピュータが出す電磁波に耐えられるように防磁加工されたパソコン専用のスピーカーがたくさん発売されている。パソコンショップに売られているのは実売3000円ぐらいのものから上は2万円以上するものまでさまざまだが、いい音を楽しみたいならせめて1万円前後を狙ったほうがいいだろう。BOSEやJBLといったオーディオ用スピーカーの有名メーカーのものもあり、選択肢は豊富なので好みで選ぼう。

いいスピーカーで音楽を聴くなら、ソフトウェア上で主音源は低く抑えておき、スピーカーのボリューム自体をアップすればヒズミがなくなり、心地よい音になる。



今回はアンプも内蔵したヤマハのYST-M20DSP（1万3000円）を使ってみた。DSPボタンが付いていて、これをONにすれば立体的な3Dサウンドも楽しめる。もっと安いのがいいという人ならDSPなしのYST-M7（8000円）もある。

MIDIボード

コンピュータ音楽が好きなら
MIDI音源も必要だ



シンセサイザーなどの電子楽器から始まったMIDI形式のファイルは、当然ながら、インターネットで多く流通している。たとえばアマチュア作家が自作の曲ファイルをダウンロードできるようにしていたり、通信カラオケとして提供されていたり、サイトの効果音に使われていたりする。普段は気にならないかもしれないが、パソコンに元から入っているFM音源やPCM音源では、実は作者が作ったときのMIDIの高い音質は再生できていな

い。元の音質を再現するには「MIDI音源」というものがようになる。これはローランドやヤマハなどからMIDI音源とコンピュータ音楽製作ソフトのセットが発売されている。しかし、セット価格で数万円はするので、曲も作ってみたいという人ならこういうものを買ってもいいだろう。そうでなければ、サウンドプラスターのMIDI音源付きが安くておすすめだ。



サウンドプラスターはもともといろいろなパソコンですでに入っているものだが、この32PNP for DOS/V（1万8800円、インターネットソフト付き）は、音のノイズをカットする機能やMIDI音源が付いている。パソコン

のフタをあけてもともと入っていたサウンドプラスターを抜き取り、これに差し替えてワグナー（MIDIファイル）を聴いたところ、迫力ある音を楽しめた。

メモリー

ビデオ映像はメモリーを使う
たくさんあるに
こしたことはない



目に見えないが、意外に重要なのがパソコンのメモリーである。インターネットで音や映像を楽しむときは複数のアプリケーションを同時に動かしていることが多く、メモリーを大量に使用してしまう。再生途中でエラーが出たり、ビデオ映像の表示速度に影響が出たりする。現在、ウィンドウズ95やPowerMacを使っている人なら、最低でも32Mバイトはほしい。最近は16Mバイトなら1万円前後で手に入る。お店で買うときは、パソコンの機

種にあったものを買おう。取り付けはマニュアルをよく読んでからだ。



とっつきにくい形のメモリーであるが、たくさんあれば大助かり。



[インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ] ご利用上の注意

このPDFファイルは、株式会社インプレスR&D(株式会社インプレスから分割)が1994年～2006年まで発行した月刊誌『インターネットマガジン』の誌面をPDF化し、「インターネットマガジン バックナンバーアーカイブ」として以下のウェブサイト「All-in-One INTERNET magazine 2.0」で公開しているものです。

<http://i.impressRD.jp/bn>

このファイルをご利用いただくにあたり、下記の注意事項を必ずお読みください。

- 記載されている内容(技術解説、URL、団体・企業名、商品名、価格、プレゼント募集、アンケートなど)は発行当時のものです。
- 収録されている内容は著作権法上の保護を受けています。著作権はそれぞれの記事の著作者(執筆者、写真の撮影者、イラストの作成者、編集部など)が保持しています。
- 著作者から許諾が得られなかった著作物は収録されていない場合があります。
- このファイルやその内容を改変したり、商用を目的として再利用することはできません。あくまで個人や企業の非商用利用での閲覧、複製、送信に限られます。
- 収録されている内容を何らかの媒体に引用としてご利用する際は、出典として媒体名および月号、該当ページ番号、発行元(株式会社インプレス R&D)、コピーライトなどの情報をご明記ください。
- オリジナルの雑誌の発行時点では、株式会社インプレス R&D(当時は株式会社インプレス)と著作権者は内容が正確なものであるように最大限に努めましたが、すべての情報が完全に正確であることは保証できません。このファイルの内容に起因する直接のおよび間接的な損害に対して、一切の責任を負いません。お客様個人の責任においてご利用ください。

このファイルに関するお問い合わせ先

株式会社インプレスR&D

All-in-One INTERNET magazine 編集部

im-info@impress.co.jp